

腎臓内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 糖尿病性腎症血液透析導入期における DPP4 阻害薬の有効性について

[研究機関] 北海道医療センター腎臓内科

[研究責任者] 宮本 兼玄 腎臓内科 医師

[研究の目的]

血液透析導入時の DPP4 阻害薬の効果や有害事象をインスリンと比較し検討するため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

糖尿病性腎症の患者さんで、平成23年1月1日から平成24年12月31日の間に血液透析導入となった方

●利用するカルテ情報

- ① 年齢、②性別、③糖尿病性腎症血液透析導入期、④透析導入時の糖尿病罹患歴、⑤透析導入時の糖尿病治療（インスリン使用、DPP4阻害薬使用、食事療法）、⑥ HbA1c(JDS)、⑦グリコアルブミン(GA)、⑧低血糖などの有害事象

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター腎臓内科 担当医師 一山 芽衣、宮本 兼玄、山村 剛

電話 011-611-8111 FAX 011-611-5820